

第41回 全日本少年軟式野球大会 札幌支部大会 実施要項

北海道軟式野球連盟札幌支部
札幌軟式野球連盟

- 主催 北海道軟式野球連盟札幌支部（札幌軟式野球連盟）
- 後援 札幌市、札幌市教育委員会、（一財）札幌市スポーツ協会、北海道新聞社
- 会期 2024年5月11日（土）～6月9日（日）（土・日曜日開催） 延期の可能性があります。
- 会場 美香保公園野球場 A・B・C（札幌市東区北21条東4・5丁目）他
- チーム編成
 - 中学生で編成されたチームとし、女子の参加も認める。
 - 全日本軟式野球連盟への登録（野球ネット登録）し、札幌連HPのエントリー登録用紙に記入してメールにて申込こと
 - チームは、スポーツ傷害保険等の傷害保険に必ず加入すること。
 - 硬式ボールを使用している団体に登録、または、大会に参加しているチーム・監督・選手は、当連盟が主催する大会には参加できません。
 - 中体連大会の日程と重なった場合は、中体連大会を優先し、本大会を棄権することとする。
 - 原則1・2・3回戦について、帯同審判1名を出せるチームとする。
 - チーム編成は以下のとおりとする。（ベンチに入れる者）

・チーム代表者	1名	（20歳以上の成人者）
・監督	1名	（背番号30番）
・コーチ	2名以内	（背番号28・29番）
・選手	25名以内	（主将10番、選手0～99番までの背番号）
・スコアラー	1名	
・マネージャー	1名	
- 適用規則 2024年公認野球規則、全日本軟式野球連盟競技者必携及び大会特別規則による。
- 大会規律 不正出場、その他規則違反に対しては、札幌軟式野球連盟規約により処罰する。
- 使用球（公財）全日本軟式野球連盟公認球M号を使用する。
- 参加申込みと参加料
参加するチームは、野球ネットのチーム登録に必要な事項を記載し、2024年4月20日（土）までにメール登録・振込入金で申込ができます。
申込場所 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター2階
札幌軟式野球連盟事務局 TEL 533-6133 FAX 533-6134
又はメールにて登録 宛先 s-yakyuu@grape.plala.or.jp
参加料 13,000円（チーム登録料 5,000円+登録人数×50円別途に必要）
チーム登録は夏の大会も意識して選手登録してください。

参加料の振込先 ゆうちょ銀行 郵便振替 口座記号番号 00110-1-266388
加入者名 札幌軟式野球連盟
通信欄には大会名とチーム名を記入して下さい。手数料はチームでご負担ください。
- 監督会議 日時 2024年4月20日（土）9時00分～ 美香保体育館 審判講習会と同時に実施する。
- 開会式 実施しない
- 組合せ抽選 2024年4月21日（日） 15時00分から札幌軟式野球連盟で代理抽選を行う。
- 表彰 優勝、準優勝、3位チームに賞状・楯を授与する。
- 北海道大会への出場 優勝チームは、北海道大会に出場する。
北海道大会は、2024年7月13日（土）～7月15日（月） 会場は中標津支部
- 大会特別規則
 - 本大会は7回戦とし、雨天・日没等による正式試合は、4回終了以降とする。
 - 得点差によるコールドゲームを採用し、4回終了以降7点差とする。
5回終了開始後2時間30分を経過した場合は、新しいイニングには入らない。
 - 7回を終了し同点の場合は、引き続きタイブレーク方式（無死一、二塁、継続打順）を行う。（最大9回まで）
9回を終了して勝敗がつかない時は、抽選（出場している9人）で勝敗を決定する。
ただし、決勝戦は、投手の投球制限を遵守のうえ、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
 - 投手の投球制限については、1日100球以内とする。ただし、100球に達した場合はその打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。
タイブレークになった場合、1日の規定投球数以内で投球できる。
けん制球や送球とみなされるものは投球数としない。投球数の管理はチーム同士で行うこともある。
- 帯同審判
 - 帯同審判については、4月20日（土）に行われる審判技術講習会を受講しなければならない。
 - 第1試合の両チームは、第3試合の審判を1人ずつ、第3試合の両チームは第1試合の審判を1人ずつ担当する。
第2試合の両チームは、第4試合の審判を1人ずつ、第4試合の両チームは第2試合の審判を1人ずつ担当する。
 - 試合開始予定時刻の30分前までに集合すること。
 - 服装は、原則としてそれぞれの所属の審判服とする。審判服がない場合、上衣は黒・紺系、下衣はグレー系が望ましい。また、帽子を必ず着帽すること。
 - 本大会において2回戦、3回戦が同日に行われる時は、いずれも帯同審判を実施する。
 - 本大会においてすべての試合が3回戦以上の場合は帯同審判を実施しない。
- その他
 - ベンチ入りする監督、コーチ、選手は必ず背番号つきユニフォームを着用すること。チーム代表者等は私服でもよいが、スカート姿でベンチに入ってはならない。
 - 出場するチームの捕手は、危険防止のため必ず（公財）全日本軟式野球連盟公認のマスク、レガース、プロテクター、ヘルメット、およびファウルカップを着用すること。また、打者・走者・ベースコーチは、両イヤーフラップのついたヘルメットを着用すること。
 - 抗議のできる者は、監督と当該プレーヤーとし、監督に限り「一般」と同様グラウンドに出て指示することができる。
 - その日の第1試合に出場するチームは、試合開始時刻30分前までに打順表（3部）を大会本部へ持参すること。
第2試合以降のチームは、前の試合の4回終了時までに打順表（3部）を大会本部へ持参すること。
 - 参加選手は、健康保険証等これに準じるものを持参し試合に臨むこと。
 - 申し込みいただいた個人情報、連盟の活動以外には使用いたしません。
 - 今年から全日本軟式野球連盟（野球ネット）へのチーム登録が必要となります。